

# インマヌエル中目黒キリスト教会 2018年4月1日合同礼拝

---

イースター礼拝

「福音の神髄～主の十字架と復活」

コリント人への手紙第一

15章1節～10節

梅田昇牧師

# 聖書朗読 新約聖書

## コリント人への手紙第一 15章1節～10節

聖書本文は新改訳2017

(©新日本聖書刊行会)を使用しています

第二版の聖書は 310 ページ

第三版の聖書は 339 ページ

2017の聖書は 349 ページ

- 1 兄弟たち。私があなたがたに宣べ伝えた福音を、改めて知らせます。あなたがたはその福音を受け入れ、その福音によって立っているのです。
- 2 私がどのようなことばで福音を伝えたか、あなたがたがしっかり覚えているなら、この福音によって救われます。そうでなければ、あなたがたが信じたことは無駄になってしまいます。
- 3 私があなたがたに最も大切なこととして伝えたのは、私も受けたことであって、

次のことです。キリストは、聖書に書いてあるとおりに、私たちの罪のために死なれたこと、

4 また、葬られたこと、また、聖書に書いてあるとおりに、三日目によみがえられたこと、

5 また、ケファに現れ、それから十二弟子に現れたことです。

6 その後、キリストは五百人以上の兄弟たちに同時に現れました。その中にはすで

に眠った人も何人かいますが、大多数は今なお生き残っています。

- 7 その後、キリストはヤコブに現れ、それからすべての使徒たちに現れました。
- 8 そして最後に、月足らずで生まれた者のような私にも現れてくださいました。
- 9 私は使徒の中では最も小さい者であり、神の教会を迫害したのですから、使徒と呼ばれるに値しない者です。

10 ところが、神の恵みによって、私は今の私になりました。そして、私に対するこの神の恵みは無駄にはならず、私はほかのすべての使徒たちよりも多く働きました。働いたのは私ではなく、私とともにあった神の恵みなのですが。

# 説教

イースター・メッセージ

「福音の神髄～  
主の十字架と復活」

コリント人への手紙第一  
15章1節～10節

梅田昇牧師



# < キリストの復活について >

## < 福音とは何か >

1 . コリント人の手紙第一  
15章 復活の章

2 . パウロと福音

3 . コリントの信仰者と福音

3節によると、聖書に従って、主キリストは死に、葬られ、死から甦られた。主キリストの十字架と復活こそ、福音の神髄と言える。





# ・主キリストの死

第一に、福音の神髄とは主キリストの十字架の死です。3節「キリストは、聖書に書いてあるとおりに、私たちの罪のために死なれたこと」。主はどんな苦しみを経験されたのか。

- A．肉体的な苦しみ
- B．心理的な苦悩
- C．靈的な苦しみ



# ・主キリストの埋葬

第二に、福音の神髄とは主キリストは確かに死なれた後に埋葬されたことです。

3節から4節「キリストは、聖書に書いてあるとおりに ~ ~ また、葬られたこと」

A . キリストの死

B . アリマタヤのヨセフによる埋葬

C . ローマ兵による墓の警備

# ・主キリストの復活

第三に、福音の神髄とは主が復活されたことです。4節「**聖書に書いてあるとおりに、三日目によみがえられた**」

A．主キリストの復活の事実

B．主キリストの顕現

C．主キリストの復活の意味

D．主キリストの復活を信じる理由

# ・主キリストの復活



キリストの墓とされる  
場所



# 終わりに（結論）

1．主は聖書が記しているように、十字架にかかり、死から甦られた。

2．よみがえりの主キリストを堅く信じ、主のわざに励ませていただくのではないか(第 コリント 15：58)。

